



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月2日

上場会社名 わらべや日洋株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2918 URL <http://www.warabeya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹川 英俊
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 森浦 正名 (TEL) 042-345-3131
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	50,356	13.0	1,121	△5.8	1,168	△0.5	676	△3.1
26年2月期第1四半期	44,554	4.3	1,190	△8.6	1,174	△11.2	698	△12.3

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 667百万円 (△14.9%) 26年2月期第1四半期 784百万円 (△2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	38.43	—
26年2月期第1四半期	39.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	79,320	38,899	49.0
26年2月期	71,104	38,848	54.6

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 38,899百万円 26年2月期 38,848百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	35.00	35.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,000	9.3	3,000	8.6	3,100	6.3	1,850	6.3	105.03
通期	204,000	9.4	4,400	18.3	4,500	13.7	2,450	7.8	139.09

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期1Q	17,625,660株	26年2月期	17,625,660株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	11,226株	26年2月期	11,226株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期1Q	17,614,434株	26年2月期1Q	17,614,565株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策もあり緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率引上げにともなう駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きも見られます。

食品業界では、消費者の低価格志向が継続する一方で、原材料やエネルギー価格の上昇などもあり、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社グループは、主要顧客であるセブン-イレブンの積極的な出店や、チルド温度帯商品の販売伸長などにより、売上を拡大しました。また、今後の売上増加に対応するため、新設の浦和工場（チルド米飯専用工場）で6月から生産を開始しております。

この結果、当第1四半期の売上高は503億5千6百万円（前年同期比58億2百万円、13.0%増）となりました。一方、利益面ではパート人件費の増加やエネルギーコストの上昇、香川工場の初期赤字などにより、営業利益は11億2千1百万円（前年同期比6千9百万円、5.8%減）、経常利益は11億6千8百万円（前年同期比5百万円、0.5%減）、四半期純利益は6億7千6百万円（前年同期比2千1百万円、3.1%減）となりました。

セグメントごとの事業概況は、以下のとおりです。

[食品関連事業]

首都圏、関西、四国地区を中心とした納品店舗数の増加、「チルド弁当」や「チルドロールサンド」などの売上が伸長したことにより、売上高は386億5千6百万円（前年同期比40億8百万円、11.6%増）となりました。一方、営業利益は、増収効果はあったものの、香川工場の初期赤字、浦和工場の準備費用やパート人件費の増加などの影響を受け7億5千万円（前年同期比2億7千7百万円、27.0%減）となりました。

[食材関連事業]

水産加工品の取扱高が増加したことなどにより、売上高は60億4千7百万円（前年同期比5億5千8百万円、10.2%増）となりました。一方、営業利益は、増収効果はあったものの、円安の影響などにより5千6百万円（前年同期比7百万円、11.1%減）となりました。

[物流関連事業]

セブン-イレブンの店舗増加に伴い、共同配送事業の取扱高が増加したことなどにより、売上高は32億3千万円（前年同期比8千7百万円、2.8%増）、営業利益は1億1千6百万円（前年同期比3千9百万円、52.4%増）となりました。

[その他]

食品製造設備事業の好調により、売上高は24億2千2百万円（前年同期比11億4千8百万円、90.1%増）、営業利益は2億9千8百万円（前年同期比2億4千6百万円、467.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べて82億1千6百万円増加し、793億2千万円となりました。これは受取手形及び売掛金、有形固定資産が増加したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べて81億6千5百万円増加し、404億2千万円となりました。これは、支払手形及び買掛金、未払金が増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べて5千1百万円増加し、388億9千9百万円となりました。これは、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことおよび利益剰余金の配当によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の第2四半期累計期間および通期の業績予想は、平成26年4月11日付「平成26年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で発表しました数値から変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,711	8,105
受取手形及び売掛金	15,712	19,352
商品及び製品	3,178	3,323
原材料及び貯蔵品	902	994
その他	2,600	2,370
貸倒引当金	△60	△60
流動資産合計	29,044	34,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,362	41,816
減価償却累計額	△24,680	△25,052
建物及び構築物(純額)	16,682	16,763
機械装置及び運搬具	17,238	17,373
減価償却累計額	△12,473	△12,573
機械装置及び運搬具(純額)	4,765	4,800
土地	12,382	12,382
建設仮勘定	545	2,664
その他	6,417	7,451
減価償却累計額	△3,025	△3,200
その他(純額)	3,392	4,250
有形固定資産合計	37,768	40,861
無形固定資産		
その他	348	326
無形固定資産合計	348	326
投資その他の資産		
その他	3,945	4,047
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	3,942	4,045
固定資産合計	42,059	45,233
資産合計	71,104	79,320

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,005	11,762
短期借入金	100	—
1年内返済予定の長期借入金	1,244	1,245
未払金	7,044	10,418
未払法人税等	962	565
賞与引当金	767	1,212
役員賞与引当金	—	35
その他	2,906	4,479
流動負債合計	22,031	29,719
固定負債		
長期借入金	4,320	3,980
退職給付引当金	2,023	2,055
資産除去債務	965	991
その他	2,914	3,674
固定負債合計	10,223	10,701
負債合計	32,255	40,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,049	8,049
資本剰余金	8,143	8,143
利益剰余金	22,546	22,606
自己株式	△17	△17
株主資本合計	38,722	38,783
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105	117
繰延ヘッジ損益	△9	△8
為替換算調整勘定	30	7
その他の包括利益累計額合計	126	116
純資産合計	38,848	38,899
負債純資産合計	71,104	79,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	44,554	50,356
売上原価	37,787	43,006
売上総利益	6,766	7,350
販売費及び一般管理費	5,575	6,228
営業利益	1,190	1,121
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	9	4
受取賃貸料	39	55
助成金収入	13	32
その他	45	40
営業外収益合計	112	136
営業外費用		
支払利息	28	25
賃貸収入原価	22	39
固定資産除却損	58	13
その他	18	11
営業外費用合計	129	89
経常利益	1,174	1,168
税金等調整前四半期純利益	1,174	1,168
法人税、住民税及び事業税	691	669
法人税等調整額	△216	△177
法人税等合計	475	491
少数株主損益調整前四半期純利益	698	676
四半期純利益	698	676

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	698	676
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	12
繰延ヘッジ損益	△2	1
為替換算調整勘定	47	△22
その他の包括利益合計	85	△9
四半期包括利益	784	667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	784	667

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	34,647	5,489	3,143	43,280	1,274	44,554	—	44,554
セグメント間の 内部売上高または振替高	—	367	640	1,007	3,685	4,693	△4,693	—
計	34,647	5,856	3,783	44,287	4,959	49,247	△4,693	44,554
セグメント利益	1,027	63	76	1,167	52	1,220	△29	1,190

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品製造設備の販売、人材派遣、業務請負を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△29百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	38,656	6,047	3,230	47,934	2,422	50,356	—	50,356
セグメント間の 内部売上高または振替高	—	479	787	1,267	6,688	7,955	△7,955	—
計	38,656	6,527	4,017	49,201	9,110	58,312	△7,955	50,356
セグメント利益	750	56	116	923	298	1,221	△100	1,121

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品製造設備の販売、人材派遣、業務請負を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△100百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。